

平成28年8月27日
四国電力株式会社

伊方発電所3号機 純水装置建屋内での水漏れの復旧について

調整運転中の伊方発電所3号機（加圧水型、定格電気出力89万キロワット）の純水装置建屋内（管理区域外）において、8月26日14時04分、純水装置から総合排水処理装置へ排水を移送する配管のフランジ部より排水が漏れいしていることを保修員が確認しました。

なお、漏れいした排水には放射性物質は含まれておらず、建屋内に留まっています。

本事象によるプラントへの影響および環境への放射能の影響はありません。

（8月26日お知らせ済み）

点検の結果、当該フランジ部に異常はなく、パッキンが損傷していることを確認しました。パッキンを取り替え後、当該フランジ部に通水し、漏れいがないことを確認して、本日11時31分に復旧しました。

今後、パッキンの損傷原因について、詳細調査を実施し、必要な再発防止対策を実施します。

また、漏れい水に被水した純水装置B系統の弁24台について、動作不良の可能性があることから、念のため、今後、取り替えを実施します。プラントの運転に必要な純水の製造は、純水装置A系統で確保します。

その他の機器に被水による影響は認められませんでした。

なお、漏れいした排水は、復水脱塩装置のイオン交換樹脂を洗浄した排水であり、放射性物質を含むものではなく、全量（約1.3m³）を回収しました。今後、総合排水処理装置にて処理します。

（添付資料）伊方発電所3号機 純水装置排水系統概略図

以上

伊方発電所 3号機 純水装置排水系統概略図

